

令和3年度
小規模多機能型居宅介護事業
「サービス評価」



NPO法人 宅老所 心
小規模多機能型居宅介護事業所 心のさと

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年11月

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 林・大谷・尾曲し・大石・井上・片山・小林・岩崎・内藤
飯田・長谷川・和下

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5人	7人	0人	0人	12人

前回の改善計画	
・新規ご利用者に関しては、書面での情報共有は継続して、利用開始までに事前にミーティングにて情報共有を図る。 ・ご利用されている方に関して、ご本人やご家族の思いや悩みなどは現在、実地しているケア記録に記入する。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
新規ご利用者の情報を朝のミーティングと書面にて情報を共有しているが、上手く共有出来ていないこともあった。 ケア記録にもご本人・ご家族の思いなどを記入して、職員で共有することが出来た。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	4	8	0	0	12
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	6	6	0	0	12
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	6	6	0	0	12
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	4	8	0	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・送迎時に、積極的に話をして、ご家族の思いや不安な事を聞き出すようにしている。ご家族との会話の内容はケア記録や業務日誌などで周知する。 ・管理者と計画作成担当者でしっかりと話し合いが出来ている。 ・記録が細かくケア記録に残され情報共有が図れている。 ・スタッフ会議、勤務時の申し送りで情報共有が出来ている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	・③について、職員にバラツキがある。(チームケアが必要と感じる) ・言語障害にて、その方に応じたコミュニケーション方法を考え実践しているが、他にいろんな手段があるのではないかと思う。 ・ご利用者の自宅での生活や家族の思い介護状況など十分に把握できていない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	・バラツキで出ないように声掛け方法や支援内容を統一する。(チームケア)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年11月

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 林・大谷・尾曲し・大石・井上・片山・小林・岩崎・内藤
飯田・長谷川・和下

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	9人	0人	0人	12人

前回の改善計画	・ご本人の「～したい」について、ズレが出ないように話し合いが必要である。
前回の改善計画に対する取組み結果	・ライフサポートプランなどに目を通す時間があまりとれずに全員の把握は出来ていない。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	4	5	3	0	12
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	4	7	1	0	12
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	3	8	1	0	12
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	4	8	0	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・計画作成担当者が作成したケアプランを確認して、ご利用者の個々の目標を把握している。 ・計画作成担当者と現場の職員とでしっかりと情報共有が出来ている。 ・ご利用者に合わせた必要な支援は出来ている。 ・ご本人の意見を聞きながら、ご家族と相談し在宅での生活を支える。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ご利用者の要望を課題が多くすべて受け入れる事ができないことがある。 ・一日の終わりに、その日のケアの振り返り情報共有する場があると望ましい。 ・「～したい」は、分かっているけど対応できない場合がある。 ・ケアプランに目を通してない所がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・ご本人の「～したい」についてズレが出ないように、話し合いが必要である。また、いつでもケアプランに目が通せるように用意する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年11月

3. 日常生活の支援

メンバー 林・大谷・尾曲し・大石・井上・片山・小林・岩崎・内藤
飯田・長谷川・和下

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	6人	6人	0人	0人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">・以前の暮らし方について、ご本人・ご家族・以前利用されていた事業所に情報を収集する。・今おられる方・・・ご本人の声を継続して記録に残す。
前回の改善計画に対する取組み結果	情報収集はできている。以前から登録されている方の情報はある程度把握出来てきている。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	2	4	6	0	12
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	9	3	0	0	12
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	5	4	3	0	12
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	6	6	0	0	12
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	7	5	0	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・ご利用者のADLに合わせた介助方法をご本人と確認しながら行っている・職員間で話し合いが出来ている。・ご利用者の小さな変化を見逃さずに、職員同士で話し合い体調や気持ちに気づいた支援を行っている。・わからない事や知りたいことなど聞きやすい環境の為出来ている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・以前の暮らしを登録者全員は把握できていない。・伝達がうまく出来ていない時もあった。・ご利用者の声が一貫していない場面が多々あり支援が難しく思われるときもある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">・ご本人の声を継続して記録に残す。・以前の暮らしを把握できるように、個票などを活用する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年11月

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 林・大谷・尾曲し・大石・井上・片山・小林・岩崎・内藤
飯田・長谷川・和下

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	4人	2人	5人	1人	12人

前回の改善計画
・地域資源として何があるのかを情報収集し、スタッフ会議などで全体に周知する。

前回の改善計画に対する取組み結果
新型コロナウイルス感染の拡大にて、情報収集があまり出来なかった。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	1	7	4	0	12
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	4	5	3	0	12
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	1	6	5	0	12
⑤	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	2	2	7	1	12

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・コロナ禍であったが、地域との繋がりをどのように持つかを話し合うことが出来た。
・ご利用者家族と連携を取り情報共有しながら支援が出来た。
・ご本人のこれまでの生活スタイルや人間関係については、スタッフ会議や日々のコミュニケーションで情報を得ている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域資源の把握について、コロナ禍であった為積極的に把握できなかった。
・これまでの人間関係は、深いところまでは把握できていない。
・着任して間がないため、地域資源はまだ把握できていない。
・事業所に来られていない時間や地域との関係性について把握できていない所もある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
・引き続き、地域資源として何があるのかを情報収集し、スタッフ会議などで全体に周知する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年3月

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 林・大谷・尾曲し・大石・井上・片山・小林・岩崎・内藤
飯田・長谷川・和下

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	8人	4人	0人	0人	12人

前回の改善計画	
・業務日誌を活用し情報共有を図る。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
業務日誌を活用して全体で情報共有が出来ている。	

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	5	6	0	1	12
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	9	3	0	0	12
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	6	6	0	0	12
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	9	3	0	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・その日、その時のご利用者の状態に合わせて柔軟に支援できている。 ・朝のミーティング時やリーダーを通して情報共有ができている。 ・その都度、話し合いその場にいない職員にも業務日誌やメモなどで伝えることができている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域の資源について、もっと出来ることがある。 ・コロナ禍であり、ボランティアや保育園などとの交流が出来なかった。 ・在宅での生活について、情報収集が不十分なこともある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・引き続き、業務日誌を活用し情報共有を図る。また、全体メールにて情報を伝える。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年11月

6. 連携・協働

メンバー 林・大谷・尾曲し・大石・井上・片山・小林・岩崎・内藤
飯田・長谷川・和下

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	4人	6人	1人	1人	12人

前回の改善計画	・地域との関わりが少ないように感じるため、新型コロナウイルス感染が収束したら、回覧（事業所広報）を通してイベントの案内をお知らせして参加してもらえるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	新型コロナウイルス感染が落ち着きを見せた為、地域の方にイベント開催の案内を回覧してもらい開催することができた。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	7	3	1	1	12
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	4	3	2	3	12
②	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	2	0	2	8	12
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	2	5	3	2	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・職員の子供が遊びに来て、ご利用者と関わってくれた。 ・食事会を開催したことで、事業所を知ってもらう機会ができた。 ・SNSや地域の回覧を使って、事業所での行事などを発信している。 ・その他のサービス機関との連携はできている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域でのイベントは、新型コロナウイルス感染予防の観点から中止をされている為参加できていない。 ・地域との関わりが少ない。（コロナ禍の為） ・開所時から緊急事態宣言下の為、地域との連携に影響がでた。事業所の名前も浸透することも中々できず。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・新型コロナウイルス感染が収束したら、回覧（事業所の広報）を通してイベントの案内をお知らせして参加してもらえるようにする。 ・気候の良い日は、散歩などをする。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年11月

7. 運営

メンバー 林・大谷・尾曲し・大石・井上・片山・小林・岩崎・内藤
飯田・長谷川・和下

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	1人	3人	5人	3人	12人

前回の改善計画	・新型コロナウイルス感染が落ち着いたら運営推進会議を開催し地域・ご家族・ご本人から意見を聞く。
前回の改善計画に対する取組み結果	新型コロナウイルス感染が落ち着きを見せたので、第1回目の運営推進会議を開催することができた。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	2	7	2	1	12
② 利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	5	6	0	1	12
③ 地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	5	5	1	1	12
④ 地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	2	2	5	3	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・管理者に職員が働きやすい環境になるように提案している。 ・ミーティングやスタッフ会議で意見を出し合うことができている。 ・問題意識の高い職員が多くできている。 ・ご利用者やご家族からの要望に応え、フレキシブルに対応している。 ・職員として意見を言いやすい環境であり、すぐに支援に反映できる。 ・苦情ではないが、地域の声を聞きすぐに改善した。(雨戸の開ける時間など)	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・コロナ禍の為、事業所から地域へ出る機会がなく地域の方と話をする機会が少ない。 ・地域との関わりが少ない。(コロナ禍の為) ・事業所の内容や事業所名を知っていただけない。知名度の低さが大きい。 ・コロナ感染予防の為、関わりが取りにくい。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・運営推進会議を開催し地域・家族・ご本人から意見を聞く。(意見を言いやすい環境づくり)) ・新型コロナウイルス感染が収束したら、地域と協働できる取り組みを実施する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年11月

8. 質を向上するための取組み

メンバー 林・大谷・尾曲し・大石・井上・片山・小林・岩崎・内藤
飯田・長谷川・和下

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	4人	6人	2人	0人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">新型コロナウイルス感染が落ち着けば、外部研修参加への推進。職員のスキルアップに対して必要と思われる研修内容は、管理者より勧める。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">国家資格取得の為、勤務調整をしながら研修に参加してもらっている。スキルアップの為、外部研修に参加してもらっている。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	6	6	0	0	12
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	5	2	2	3	12
③	地域連絡会に参加していますか	3	1	1	7	12
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	4	8	0	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">内部研修に参加できている。（職員間で、日ごろの疑問など話し合っている）資格取得やスキルアップのための外部研修を受けている。.

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">新型コロナウイルスにより研修会が中止になり、スキルアップ研修に参加できていない。地域連絡会に参加できていない。自己のスキルアップの為の研修などは参加できていない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none">職員のスキルアップに対して必要と思われる外部研修を管理者より勧める

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年11月

9. 人権・プライバシー

メンバー 林・大谷・尾曲し・大石・井上・片山・小林・岩崎・内藤
飯田・長谷川・和下

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	8人	4人	0人	0人	12人

前回の改善計画	・プライバシーに対して意識して排泄や入浴等の時にカーテンを使うなどの配慮をする。
前回の改善計画に対する取組み結果	・職員が意識してカーテンなどを使用しプライバシーに対して配慮で来ている。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	12	0	0	0	12
②	虐待は行われていない	12	0	0	0	12
③	プライバシーが守られている	11	1	0	0	12
④	必要な方に成年後見制度を活用している	10	2	0	0	12
⑥	適正な個人情報の管理ができている	10	1	1	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・職員全体で尊厳の意識を高く持っている。 ・ご利用者、ご家族の人権、プライバシーは、しっかりと守られている。 ・職員会議などで定期的に話し合いをして保っている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・個人情報書類がご利用者の目に入りやすい場所に置いてある時がある。 ・排泄の場面において、ひざ掛け（タオルワーク）を実施したいが、ご利用者は排泄後に立位を取る時に立ちづらいとの事で使用していない事が多々ある。（個々の身体状態によりタオルワークが全てではない）	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・引き続き、プライバシーに対して意識して排泄や入浴等の時にカーテンを使うなど配慮をする。 ・定期的に内部研修を行う。	

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	特定非営利活動法人 宅老所 心	代表者	村田 美穂子	法人・ 事業所 の特徴	通いサービスを中心に利用者の希望や状況に応じて訪問サービスや宿泊サービスを 組み合わせて提供します。 日中、訪問、夜間とそれぞれ違う場面でも顔なじみのスタッフによる連続性のあるケ アで、自宅での継続した生活を支援致します。
事業所名	小規模多機能型居宅介護 事業所 心のさと	管理者	尾曲 秀樹		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援C	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	1人	2人	0人	0人	1人	1人	2人	0人	8人

項 目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 自己評価の確認	来年度も、今回の様に目に見えた形で実施し全職員が参加できるようにする。	今回も全職員に目に見えた形で実施することが出来た。	今年度、新型コロナウイルスにより運営推進会議が開催できず。意見を頂戴出来ていない。	新型コロナウイルス感染が落ちつけば、運営推進会議を開催して意見を頂戴する。
B. 事業所のしつらえ・環境	掲示板を活用し事業所のPRをする。	掲示板を活用することで、散歩される方が、立ち止まって掲示板を見ておられることが度々、見受けられた。	今年度、新型コロナウイルスにより運営推進会議が開催できず。意見を頂戴出来ていない。	引き続き、掲示板を活用して事業所のPRを行う。
C. 事業所と地域のかかわり	回覧等を活用し地域に開かれた事業所である事の啓蒙をしていく。また、イベントに参加していただく。	回覧板を活用して、新型コロナウイルス感染が落ち着いた時に交流会を開催することが出来た。	今年度、新型コロナウイルスにより運営推進会議が開催できず。意見を頂戴出来ていない。	引き続き、回覧板を活用して事業所内のイベントの紹介などを案内させて頂く。
D. 地域に出向いて本人の暮らしをささえる取組み	地域のイベントに参加させて頂く。	新型コロナウイルス感染予防に伴い、イベントが全て中止なった為、参加できず。	今年度、新型コロナウイルスにより運営推進会議が開催できず。意見を頂戴出来ていない。	地域のイベントが開催された際は、参加させて頂く。
E. 運営推進会議を活かした取組み	新型コロナウイルスが収束し、会議を開催した際、意見を集約するようにする。	新型コロナウイルス感染が落ち着いた際に、1回だけ開催することが出来た。	今年度、新型コロナウイルスにより運営推進会議が開催できず。意見を頂戴出来ていない。	新型コロナウイルス感染が落ち着いた際に会議を開催させて頂き、意見を頂戴する。
F. 事業所の防災・災害対策	年2回訓練を実施する	新型コロナウイルス感染に伴い、消防署立ち合いの訓練は実施できていないが、会議において避難経路などを周知した。	今年度、新型コロナウイルスにより運営推進会議が開催できず。意見を頂戴出来ていない。	新型コロナウイルス感染が落ち着いたら、消防署立ち合いのもとで避難訓練を実施する。